

# 尾奈学校だより

(尾奈小版)

R7.12月号

尾奈小



## 「チャレンジ」の成果を感じる 2 学期

師走に入り、あっという間に2学期の終業を迎え、両手に荷物を抱えて明るい表情で帰る子供たちの姿にホッとしています。75日間という長い2学期には、さまざまな行事を通して成長する子供たちの姿を見るることができました。元気に送り出していただいた保護者の皆様、見守り御協力いただいた地域の皆様、本当にありがとうございました。

今年度から部活動がなくなりましたが、学校での子供中心の充実した活動が展開できた2学期だと感じています。1・2年生は、収穫祭や秋遊びで、自分の作ったおもちゃで、他学年や幼稚園の子たちを楽しませることができました。3・4年生は、校外学習で浜松の街中で見たことや調べたことを教科の授業に生かしていました。5・6年生は、運動会や収穫祭、マラソン大会などの準備や運営面で全体をリードしてくれました。

それぞれの活動の中で、自分なりのチャレンジすることで自信をつけた2学期だったと思います。令和8年も引き続きよろしくお願ひいたします。

## 駆け抜けた マラソン大会！

12月10日(水)に行われたマラソン大会では、子供たちの力いっぱいの走りを見ることができました。大会の1か月ほど前から始まった練習では、自分の目標タイムを設定し、それを上回ろうと熱心に走る姿が印象的でした。一緒に走っていても、どんどん力強い走りになっていくのを感じました。当日は、アップダウンのあるコースを、多くの子が練習よりも早いタイムで駆け抜けることができました。たくさんの応援をありがとうございました。



低学年：勢いよくスタートしてきました



中学年：力強い走りでゴールしました



高学年：皆で高め合ってがんばりました

マラソン大会に向けてチャレンジタイムや昼休みにたくさん練習をやりました。本番では、緊張したけれど、全力で走って1位をとることができてうれしかったです。これから的生活の中でも、いろいろなことに挑戦し取り組んでいきたいと思います。



マラソン大会では、自分の設定した目標タイムよりも40秒以上速く走ることができました。本番は、上り坂のところが2周目からきつくなつたけれど、練習で覚えた走り方をしたら、スピードを落とさず走ることができて、2位でゴールすることができたのでうれしかったです。

冬季休業中の連絡先は以下のようになります。

12月22日(月)～24日(水)	8:00～16:30	学校職員が対応	525-0164
12月25日(木)、26日(金)	8:30～17:15	教育総務課が対応	457-2401
12月27日(土)～1月4日(日)	土日、年末年始の休業日		
1月 5日(月)	8:00～16:30	学校職員が対応	525-0164



## スクール119で消防体験

11月20日(木)に、3年生の社会科の授業の一環として、三ヶ日消防署の方が来校しました。消防の仕事に関するお話を伺った後、実際に使う消防服や器具に触らせてもらいました。放水体験もさせてもらい、命を守る仕事の大変さややりがい等を感じることができました。



## 保健週間で健康づくり

11月25日(火)からの1週間は保健週間でした。学校薬剤師による薬学講座では、たばこやアルコールの害について学び、学校保健委員会ではカウンセラーから心の健康についての話を伺いました。委員会によるイベントも実施することで自分の生活を振り返り、健康について考えるきっかけになりました。



## 教えて先輩! あんなこと、こんなこと

### 《石川ボディさんを見学》

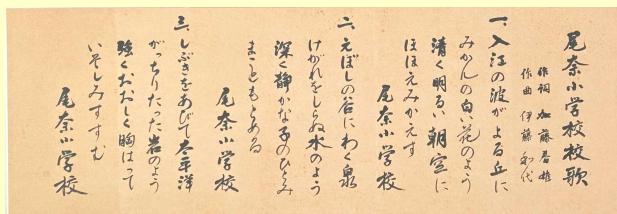
11月28日(金)に、1・2年生は石川ボディさんの見学に行きました。どんな仕事をしているのか興味津々で訪れ、車の塗装をしている様子やリフトで持ち上げられている車を見てびっくりしていました。実際に見学させてもらうと、機械の大きさや迫力、においなども感じることができて、とてもいい体験でした。



### 尾奈の歴史 70th

尾奈小学校の校歌は、昭和38年度に当時の加藤校長先生が作詞、伊藤和代先生が作曲をされました。その当時は体育館がなかったのでグランドにオルガンを持ち出して大空に向かって元気よく歌ったそうです。(ふるさと賛歌集を参照)歌詞にある【入り江】が現在よりも学校に近かったことや【鳥帽子岩】がよく見たことなど、自然に恵まれたこの地に学校があることの喜びを改めて感じました。

「えぼしの谷にわく泉」今度行ってみたいです。



### 《長坂さんのお店でみかんを配りました》

12月2日(火)に3・4年生で長坂養蜂場のお店に行き、店頭でみかんを配りました。事前にみかんを網に詰めたり、お知らせの看板を作ったりと皆でどうしたら喜んでもらえるかと工夫しました。来店したお客様に積極的に声を掛けてみかんを渡すと、とても喜んでもらえ、子供たちの笑顔もはじけていました。



### 校長のひとりごと

12月初めに学校で収穫したみかんを教育委員会や校外学習でお世話になった方々に届けると、大変喜んでくださいり、お礼の手紙等をたくさんいただきました。(子供たちの昇降口に飾っています)また、子供たちが長坂さんの店頭でみかんを配ったときに、来店された方から「本当にもらっていいの?」「子供たちから元気ももらえてうれしい」と喜んでもらえたことに、とてもうれしそうでした。秋遊びでは、1・2年生が、自分たちが工夫して作ったおもちゃで幼稚園児や上級生たちに楽しんでもらおうと、お店の前で一生懸命説明したり景品を渡したりする姿を見て成長を感じました。

自分がしたことで、自分も相手も幸せになるそんな体験を積み重ねていけると『さらに頑張ろう』という気持ちを育んでいけると思います。